

キッズスペースのための工夫

～勉強会活動にキッズスペースを設置可能にするためには?～

キッズスペースを構築するための資材は、既存品のレンタルがありますがかなりのコストがかかり、またサイズもかさばるため大きな負担となります。ワンデイイベントの中で少人数が利用することを想定し、安価に整備できるキッズスペースパックを開発、そのためのノウハウを模索しました。

キッズスペースパック

☆

マット 45cmx45cmx40枚、カラー模造紙30～80枚、既存絵本セット、オープンソース絵本／教材セット、折り紙、グリースペン1セット、名札、各種書類一式のセットです。これに、以下に述べるダンボール箱と手持ちのトイなどを適宜追加して、最大3m x 3mのキッズスペースが構築できます。このキッズスペースパックは希望者に送料のみ負担で貸出可能です。ご希望者はオープンフォースまで。

ダンボール箱

☆

キッズエリアの柵として、通風バリアと転倒時の衝撃吸収を考慮してダンボール箱を選択しました。イベントごとにスーパーなどから調達し、カラー模造紙などでデコレーションしたものを並べて柵とします。イベントが終わるごとに破棄する前提で使用。

絵本

☆

既存絵本はコンパクトにまとまることを優先して、ポケット図鑑や表紙の薄い月刊絵本などを中心に揃えています。耐久性よりも、破られること前提で。

グリースペン

☆

お絵描き用の筆記具はとがっていないもの、衣服などについても落としやすいもの、削ったりする手間が少ないもの、発色が良くて描いて楽しいもの、などという条件を満たすものとしてグリースペンを選択しました。

保険

☆

ボランティア活動保険ないしボランティア行事保険があります。これのいずれかにスタッフは加入することとしました。

ご協力者

☆

賛同をいただいた個人、団体などから多くの協力を得ております。また公共団体などからも機材の借り受け、運用の相談などでお力をいただいております。この場を借りてお礼申し上げます。オープンソースカンファレンス2012 ehime実行委員会、びぎねっと、石英書房、ちきゅう教室、とくしま県民活動プラザ、徳島市住吉東児童館、大久保ゆう、白石、岩倉、大島、Tam、河野(順不同、敬称略)